

エсп25周年特別記念号

市民とともに



25年

塩竈市民の生涯学習の拠点として誕生したふれあいエсп塩竈は、この11月をもって25周年を迎えます。

今回は特別記念号として、エспの歴史を振り返りながら、ゆかりの方や施設の利用者のコメントとお届けします。

ふれあい **エсп** 塩竈

公民館だより

WAY

ウェイ

2023年 11月

塩竈市生涯学習センター 第293号発行

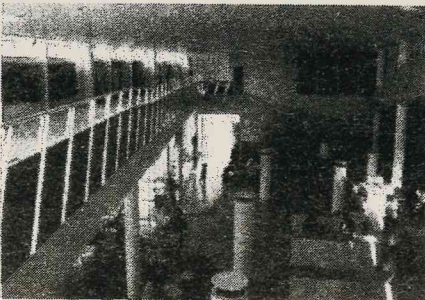
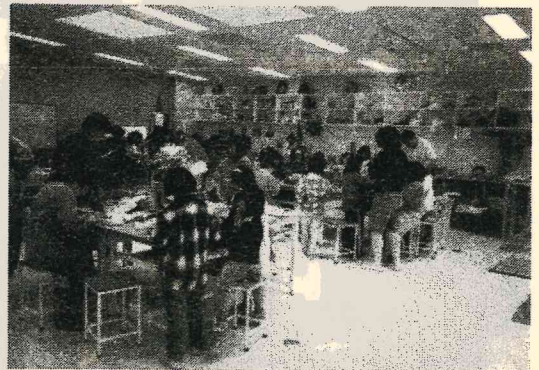


1998年

エсп誕生

←歴代の漫画「ガロ」の表紙が壁1面に並ぶ長井勝一漫画美術館

子どもたちでいっぱいの創作室→



開館当初の館内の風景

←スロープからみた情報広場 利用者でにぎわう?の森→



僕の塩竈での活動は、すべてエспがきっかけでした。東京を中心に活動していた僕は地元での活動を考えたこともありませんでしたが、エспが開館するタイミングで初代館長の渡辺誠一郎さんから声がかかり、最初の写真展が初年度に実現しました。それをきっかけに7回の写真展を開催、『塩竈フォトフェスティバル』『GAMA ROCK FES』など塩竈の大きなイベントに発展してきました。

僕と塩竈を結んでくれたのは間違いなくエспです。そして、塩竈での活動は僕にとって大きな自信を生みました。

エспでの出会いに感謝し、これからの発展を心より願いたいと思います。

平間至 氏(写真家・しおがま文化大使)



ふれあいエсп塩竈【建物】

建築家・長谷川逸子氏設計により1998年7月に完成し、11月21日に開館

エсп【愛称】

【エ】Enjoy たのしむ
【ス】Study まなぶ
【プ】Play あそぶ
愛称命名者 中井由利子さん

エспキャラクター



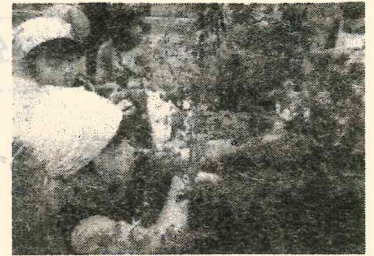
エっちゃん(左)スーさん(中)
プー(右)
デザインは小林治子さん



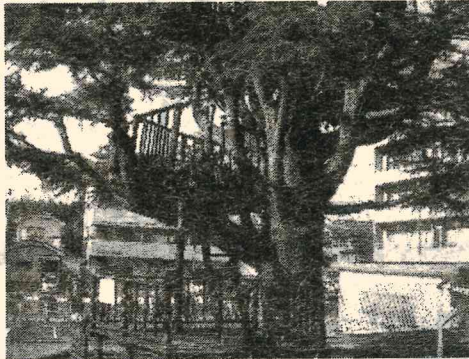
↑ 力作ぞろいのパッチワーク作品展・右から4人目が吉田先生(2002年)



↑ 空中庭園で育てた野菜を収穫して夏野菜カレーを作りました!(2002年)



← 牛乳パックで作成した排気管サーキット。空中庭園で実演

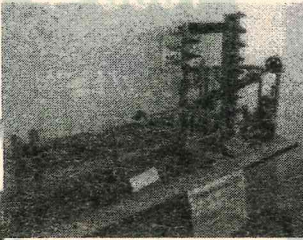


← 平間至氏よりヒマラヤ杉のツリーハウス寄贈(2007年)
制作はクリエイターの小林崇氏。小林さんは震災後もメンテナンスのために来館

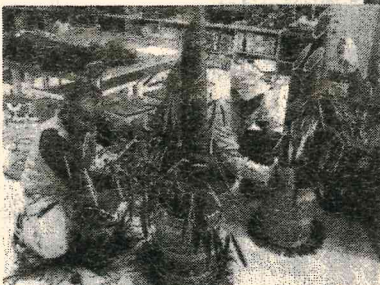
2008年 エスプ10才

→ 木工作家の村上章さん(右写真・2022年逝去)より、エスプ10周年のお祝いからくり「アルキメデスのポンプ2」を贈られました(2008年)

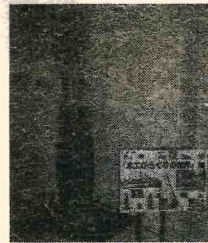
(右下) 同時期に行われた村上さんによる「木工からくりの世界展」も開催(2008年)



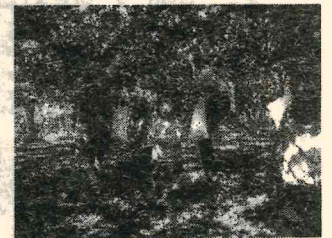
← ↑ エスプ開館10周年「ザ・エスプテン」が華々しく開催(2008年)



↑ ボランティアの中嶋富雄さんと及川義伊ーさんによる門松づくり。10年にわたりエスプの玄関を彩っていただきました(2007年)



↑ 「本の森からいただきます」ロアルド・ダールの「大きなワニのはなし」に出てくる「ワニのバゲットサンド」をみんなでつくりました(2008年12月)



↑ 子育て支援ふぉ・ゆさんによる「秋のふれあい親子ピクニック」で利府の梨園と伊保石公園に行きました。いっぱいナシが採れました(2010年10月)

ふれあいエスプ塩竈25周年記念に寄せて

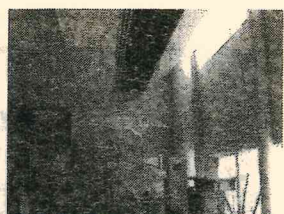
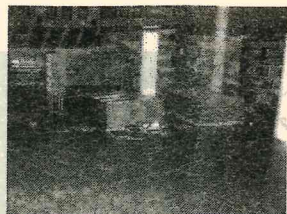
エスプ開館25周年おめでとうございます。

構想から、工事、運営に携わったものとしては、感慨ひとしおです。エスプは、児童福祉施設、図書館、勤労青少年ホームからなる生涯学習施設です。塩釜駅を中心とした西部地区の市民の活動の拠点です。建物もスロープが各階を通して巡り、ガラス越しに互いの活動が見え、活動が促される他にない特徴あるデザインになっています。世界唯一の漫画編集長が収集した「ガロ」の美術館も備えています。それゆえ世代を越えて誰でも、何時でも、気軽に過ごせる施設を目指しています。

開館当初から運営のモットーは、できるだけ開かれた施設を目指すことでした。ホワイエにあるグランドピアノも、今話題の「街角ピアノ」と同じの試みで始まり、開放は今も続いています。エスプは開館当初から、ボランティアの皆さんをはじめ、写真家の平間至さんなどのアーティストの皆さんにも支えていただきました。これからも市民の皆さんが、気軽に利用できる敷居の低い施設であることを願っています。

渡辺誠一郎氏(初代館長・現塩竈市杉村惇美術館館長)



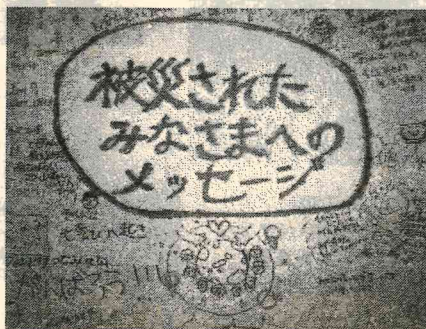


2011年 エスプ13才

↑3.11でエスプも被害(2011年)



←炊き出しも



↑全国各地から激励のメッセージ



←美術家の日比野克彦さんはじめ、各界の著名人も多数来館



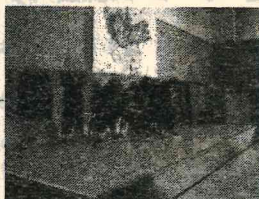
寄贈の本を手に笑顔の子どもたち
(絵本店の横田さんとビルドスペースが絵本や文房具・子供服を配布するイベントを開催)



2012年 エスプ14才

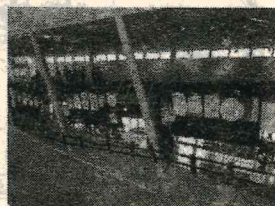
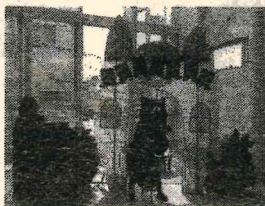


↑参加型ダンスイベント「ESP DANCE PES 2012」を初めて開催。エスプホールには450人が集結。その後、エスプ名物の恒例イベントに(2012年12月)



↑震災から1年後に「3.11POWER of LIVE」が開催。主催のATSUSHIさんと平間至さんの協力で、柴田三兄弟、BRIGHTKIDS、ピストルバルブ、asari&アサリタミさん、YOUさんらが出演。エスプホールには300人もの方が来場しました(2012年)

→「シオーモ絵本まつり」。宮沢賢治によって「シオーモ」は塩竈のことをさすことから名付けられた。期間中は司修さんの版画展やトークショーおはなし会・音楽会など「絵本」の魅力をつぶり味わえた期間となりました(2015年11月)



↑WAY1月号企画「新春エスプゆめ会議」エスプを利用している小学生～高校生の声を聞きました。「エスプが塩竈のシンボルになってほしい!」と話題に(2015年)



↑前年の震災により、1年越しの開催となった「丸尾末広トークショー」の一コマ。
(左)丸尾末広さん(右)手塚さん(2012年)

まずは25周年おめでとうございます。

2011年3月11日に東日本を襲った大震災、丁度その時、丸尾末広氏の原画展が開催中でした。翌12日はエスプで丸尾さんのトークショーとサイン会が予定されていたのですが当然中止。そして翌年、仕切り直して丸尾末広原画展&トーク・サイン会を開催していただき多くの方にお越し頂きました。復興最中の大変なときに動いて下さったエスプのスタッフの方々、そして駆けつけて下さった多くのファンの皆さまとお会いし、涙が出るほど嬉しかったです。

長井勝一漫画美術館の行事として毎年お世話になっていますが、マンガやイベントを通して子どもたちの心に残るような、そして子どもたちの未来に繋がるようなものが生まれる場所としての存在に大いに期待しています。

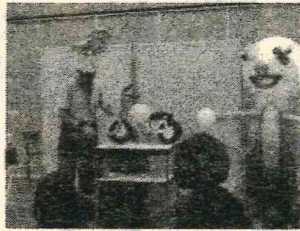
年に一度のお付き合いですが、スタッフの皆さまの暖かいお心遣いに感謝しております。毎年お会いできるよう、お互い長生きしましょうね!

手塚能理子 氏(青林工藝舎)

2018年
エスプ20才



↓ 空中庭園で参加者がかっぱや雪女などに扮した「妖怪エスプまつり」が行われました。ゲームや怪談話で真夏の一夜は大いに盛り上がりました(2016年8月)



↑ 「塩竈フォトフェスティバル」の1コマで、「マグフォト」を作る子どもたち(2016年3月)



← 「第3回まんがを描いてみよう!講座」講師のひが栗先生のペン入れの手本を真剣に見入る受講生たち(2016年)



↑ 「ザ・エスプ20～はたちになりました～」と題し、20周年イベントを開催。パルーンアートやトークショーなど、催し満載の一日でたくさんの方が来館しました

↓ 「?ワゴン・クリスマスノードーム」季節的に女の子に大人気のワークショップになりました(2016年2月)



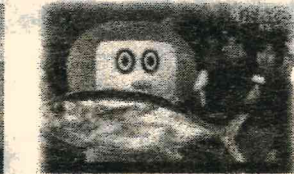
↑ しおがま文化大使の菅野潤さんによる「公開ピアノクリニック&ミニコンサート」が開催。子どもたちに、直接ご指導いただきました(2018年)



↓ NHK 仙台放送局の「てれまさむね秋のスペシャル」がエスプを会場に生中継されました(2018年11月16日)



↓ 「はじめてみようさをり織り」ピンクの糸がどんだん生地になり、うれしそうな女の子。隣は講師の大浪先生(2017年5月)



← 「第19回チャリティーコンサート」エスプ開館の翌年から太田忍先生、伊藤通子先生(共に故人)音楽の力で精力的に活動がはじまったチャリコン。コロナ禍で中断するまでの第21回まで継続しました。寄付金は市内の福祉団体に贈られました(2017年8月)

ふれあいエスプ塩竈 開館25周年おめでとうございます!

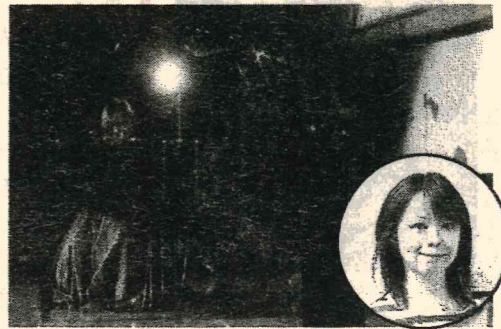
私とふれあいエスプさんとは、バッハの長大な曲でのコンサートを提案させていただいたことに始まります。コロナ禍で渡航が不可能になった時には、ビデオコンサートを逆にご提案いただき、自らドイツで録画、編集したものを上演していただきました。隔月で情報誌WAYにてエッセイも書かせていただいておりますが、特にビデオ編集は私にとって新しいことで、まさに生涯学習の方法を教えてくださいました。

今年は4年ぶりに渡航し、再びエスプホールでのクリスマスコンサートとなりますが、今後もふれあいエスプ塩竈の皆さんから学ばせていただけるのが、とても楽しみです。

鶴田美奈子 氏(ピアニスト・しおがま文化大使)



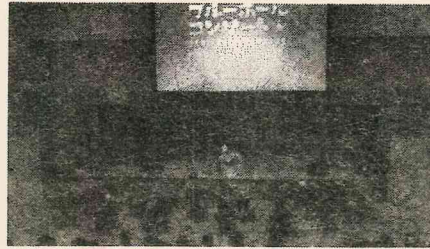
2012年2月号よりWAY紙面にて「鶴田美奈子ドイツからのエッセイ」を隔月で掲載中。最新号で69回
←貴重な初回エッセイ



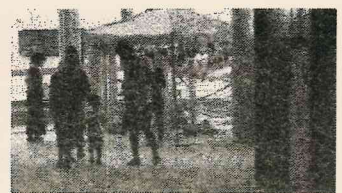
2019年12月の「鶴田美奈子ピアノコンサート」今年12月には、4年ぶりに生のコンサートが開催



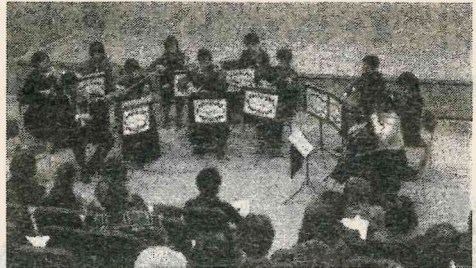
↑ガロイイベント「春よ来い！似顔絵&大きなスケッチ大会」で子どもたちによる大きくて素敵な作品が出来ました(2019年)



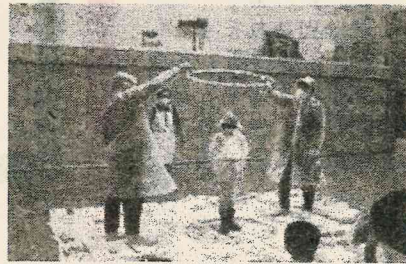
↑三味線とダンスのコラボ



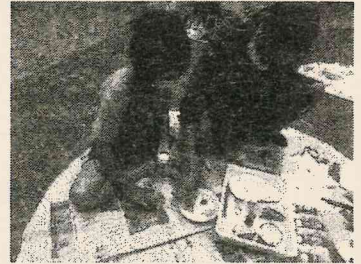
↑2019年7月、昼夜にわたって落語やコーラス、弦楽器演奏など、子どもから大人まで楽しめる「ブルーホールフェスティバル」が開催



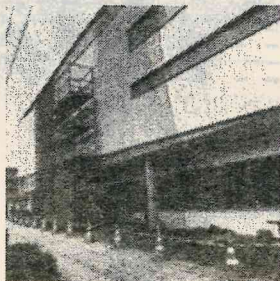
↑Domenicaコンサート「ヴァイオリンとチェロのコンサート」。String G-Forestさんによる演奏は恒例で、毎年素敵な演奏を響かせています(2019年12月)



↑「宇宙の教室 at しおがま」の1コマ。巨大なシャボン玉に入れるかなど、楽しい実験が行われました(2020年10月)



↑毎年大人気の「えっぐおじさんのタマゴの学校」が開催。この年は時期的にハロウィンにちなんでデザインが多く制作されました(2021年9月)

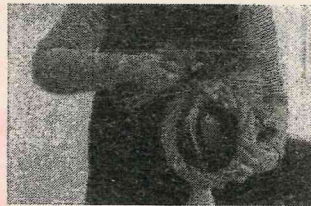


↑M7.4の地震の被害により、エスプ公民館ともに休館。エスプ再開は5月(2022年3月16日)

↓コロナ禍でビデオコンサート開催になった鶴田さんに向けて、特別企画として「アドベント・クエスチョン」を行いました(2022年12月)

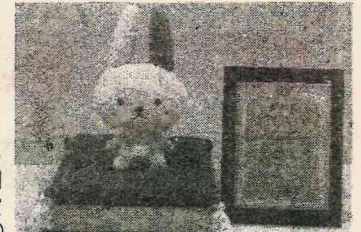


→人形劇団クスクスによる「ジャックとふしぎな豆のつる」登場人物全員を2人だけで演じたプロの技術に拍手喝采でした(2023年5月)



↑大人遊び時間「お正月飾り」バランスを考えながら、オリジナルのしめ縄を完成させました(2022年12月)

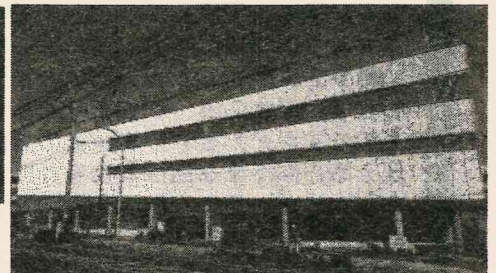
→第9回全国公民館報コンクールの特別賞を受賞しました。第1回特別賞、第4回優良賞に続き3度目の受賞となりました(2023年1月)



2023年 エスプ25才



→正面から見たふれあいエスプ塩竈。今後も市民の施設としてあり続けます！(2023年～)



ふれあいエスプ塩竈は1998年に産声をあげ、今年で25周年を迎えました。

エスプの頭文字「エンジョイ」、「スタディ」、「プレイ」のコンセプトどおり、子供から大人まで楽しく学び集える施設として地域の皆様に親しまれてきました。各階が見渡せる緩やかなスロープでつながった開放的な空間の中では、子供たちが遊ぶ傍らで読書する大人や勉強する学生たち、時折流れるピアノの音色…と、思い思いの活動をしながらも融和するエスプ独特の雰囲気が生まれました。

この間、地域の皆様の活発な学習意欲と、ボランティアをはじめとする多くの方々の下支えがあったからこそ、「文化の香り立つまち」の機運が醸成されてきたものと思います。四半世紀を超えた次のステージでも、これまで培ってきたエスプならではのユニークさを大切にしつつ、生涯学習の情報発信基地として皆様に愛される施設であり続けたいと願っています。

来年度からは指定管理者制度に移行し、時代のニーズに合ったより良い施設運営を目指してまいります。地域の皆様が主人公となるステージとしてエスプをご活用いただきますよう、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

櫻下真子(現生涯学習センター館長)

① エspbオープンの初日から幼児のキッズスペースを担当させていただきました。一番目にいらっしゃった方はおじいさまと2歳半の男の子でした。「一人一人のために」をモットーとして絵本の読み聞かせや紙芝居を行ったところ、「一人の孫のために絵本の読み聞かせをしてくれた」と、おじいさまから大変お喜びいただいたことが、今でも鮮明に思い出されます。

② 子どもたちにとって安心できる居場所であることはもちろん、これからは子どもたちと高齢者の皆さまのふれあいの機会が多く生まれるような、利用が増えることを期待しております。

③ ふれあいエspb塩竈、開館25周年おめでとうございます。エspbに通って、育った子どもたちにとって、ふるさと塩竈の中でも、心に残る場所になっていると、また、なっていたら嬉しいと思っております。

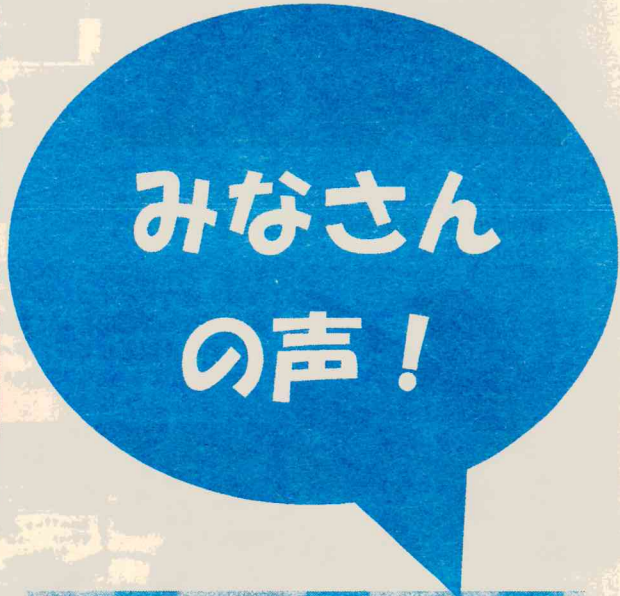
これからも、心の拠り所として、また、みんながふれあい、楽しめる施設として活用できれば大変嬉しいです。



阿部かほるさん
(子育て支援ふお・ゆ)

- ① 以前はホールでの催しなどの文化活動に来ていました。あの頃の時代が懐かしいです。各分野の人に触れ、遠くまで出向かなくても、ちょっとの外出で、多種の世界とつながれる良い施設が出来たと感じていました。
- ② 図書館活動の充実
- ③ これからも、地味でも細く長く、存在し続けてください。

N.Iさん(本の森・利用者)



① 8年前、織り機一台を創作室に持ち込んでさをり織りを実演したこと。子どもたちが集うエspbの環境に触れ、ここでいろいろの人に織りを体験してもらいたいと電話で問い合わせをしたところ、「さをり織りってどんなものですか?」と当時の担当の方が。言葉で伝えるのが下手な私は実物を見てもらおうとおしかけたのです。2人だけの創作室。楽しくお話をしながら織りました。

② 学校帰りの子供たち、小さなお子さんといっしょに本や展示物を楽しむお母さん、回廊に自分の作品を飾る人、家事の合間に少しの楽しみを見つけようと駆け寄る主婦など、多くの方に愛される今の「エspb」を持続させてください。

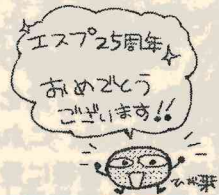
③ 長い間の皆様のご努力に敬意をもって、「25周年、おめでとうございます」そして、「いつもありがとうございます。」



大浪幸子さん(創作室
ボランティア・利用者)

- ① ガロ出身の漫画家・蛭子先生の講演の後に著書に似顔絵を描いていただいて感激したこと
- ② 三世代・四世代とたくさんの可能性を広げて今までも、そしてこれからも、ずっと「みんなのエspb」でいて下さい☆
- ③ 25周年おめでとうございます！子供達が幼い頃から漫画講座まで、公私共に本当にお世話になりました。市民ひとりひとりに寄り添う温かな塩釜の象徴・エspb。エspbの成長と共に一緒に私も育てていただきました。これからもよろしく
お願い致します。

ひが栗さん
(漫画家・
漫画講座講師)



① 4年前に諸事情で、パッチワークの活動に一区切りをつけました。エスプの開館当初から活動してきましたが、とにかくみんなで輪になってグループごとに和気あいあいと楽しかったことが思い浮かびます。吉田九重子さん(2面・関連写真)と21年間も一緒に続けられたことが誇りです。

② せっかく立派な施設があるのに、コロナ禍を機に人が少なくなったように思います。以前のように人が集う、魅力的なイベント等を開催してほしいです。子どもから年配の方までの生涯学習の場として、皆さんが活用できる憩いの場であってほしいです。

③ 25周年おめでとうございます。

長い間お世話になりました。場所を提供していただいたおかげで、長く続けられました。



西村清子さん

(元パッチワークボランティア)

① エスプでの思い出は？

② これからのエスプに望むことは？

③ お祝いのメッセージをお願いします

→漫画家・ひが菜さん)による
エスプキャラクター



① 完成した作品を手に喜んでお子さんを見るのが楽しみで、親御さんからも子どもが喜んでいたのでこれからも続けてください！と、声をかけてもらえる励みになってうれしいです。

② 今まで通り、変わらずにいてほしいです。誰でも気軽に来館できるエスプのままにいてほしい！

③ 25周年おめでとうございます！エスプが続く限り、今後もボランティアとして参加したいです。

千葉幸一さん

(創作室ボランティア)



① 普段エスプで、子供たちが遊んでいたのですが、上の子が近くでケガをした時エスプの方が連絡を下さり、大変助かりました。その節は本当にありがとうございました。下の子は巾着袋の手ほどきを受け、裁縫に目覚め大好きになり、私は念願の組紐作りで大きくなった子どもと楽しんでます！

② 誰もが楽しく過ごせる心豊かに活動できる場所であり続けてほしい。孫にも子どもたちのように、発見と出会いの場になってほしいと思います。

③ 25周年おめでとうございます。親・子・孫と大変お世話になっております。子どもたちが心豊かに過ごせる場所になっていただいております。ありがとうございました。感謝しています。これからも地域に寄り添っていただければと思います。

匿名希望(創作室・利用者)

エスプ25周年おめでとうございます。

「ふれあいエスプ塩竈の魅力は、いつでも人々に寄り添う施設ということです。天気がいいからと空中庭園でお弁当を広げる親子さんグループ、みんなで集まってダンスの練習をする女子高生たち、久しぶり子どもとゆっくり絵本を見たり、工作に挑む若いお父さん、卓球を楽しむ老夫婦、開館一番に来て新聞を熟読する老紳士、素晴らしいピアノを奏でてくれる男性、バスケットに熱中する中学生…毎日様々な年代の人たちが気軽に訪れ、それぞれの時間を楽しむ施設エスプ。開館当初から20数年エスプのスタッフとして働いて、毎日沢山の笑顔に出会えたこと、乳幼児が小学生になり高校生、やがて親となり子どもを連れて来てくれたことは、エスプならではのあり私の小さな誇りです」

渡辺由美さん

(元エスプ非常勤職員・本の森利用者)

① 公民館で書道を習った何年間か、公民館まつりでホールに展示されたこと。

② これからも各企画が無料で継続することを望みます。

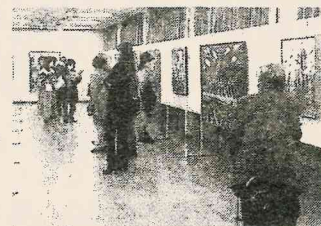
③ 早いもので、25周年おめでとうございます。これからも益々盛況になる様に願います。

魚釣りさん(エスプホール利用者)

公民館

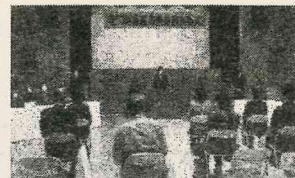
第76回 塩竈市美術展

【と き】11月7日(火)～11月12日(日) 6日間
10時～18時 入場無料
※11日(土)は17時まで・12日(日)は15時まで
【ところ】ふれあいエスパ塩竈 エスパホール等



表彰式

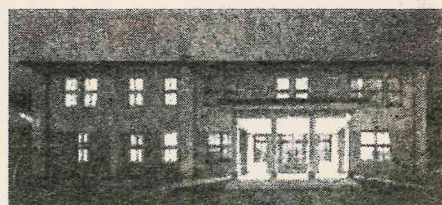
【と き】11月12日(日) 13:00～
【ところ】塩竈市公民館 大会議室



【同時開催】塩竈市美術展賞受賞者3人展

第75回塩竈市美術展の洋画・日本画・書道の各部門において塩竈市美術展賞を受賞した、堀英敏さん(洋画)小泉百合子さん(日本画)西戸金泉さん(書道)による作品展。

【と き】11月7日(火)～12日(日)
10:00～17:00 最終日は15:00まで
【ところ】塩竈市杉村惇美術館 企画展示室2
(宮城県塩竈市本町 8-1)
入場無料



短期講座男性のための着物着付教室

毎年恒例の講座を開催します

【と き】11月22日～12月20日
毎週(水)、全5回
13:30～15:00

【ところ】公民館和室1・2

【対 象】18歳以上の男性
【講 師】岡澤 マキ子先生
【定 員】10人(先着順)

【参加費】無料 ただし、着物一式は受講者持参



エスプイベント情報

かんたん工作おもしろ創！ 「紙をまるめて秋の山ぶどう作り」

【と き】11月開館時間中

【ところ】創作室

【対 象】どなたでも

*材料がなくなり次第終了



おもちゃ病院がやってくる！

【と き】11月12日(日)
13:00～15:30

【ところ】学習室1

【対 象】どなたでも

【講 師】おもちゃ病院「チャチャチャ」
*部品代がかかる場合があります

【申 込】受付中



Salon de ESP 「～ヴァイオリンの音色とともに～」

音楽 CD とともに読書を楽しみましょう

【と き】11月16日(木)・17日(金)
10:00～15:00

【ところ】情報広場
【対 象】どなたでも



エсп 25 周年記念!特別工作 「プラバンであそぼう」

子どもたちに大人気のプラバンです

【と き】11月18日(土)・19日(日)

開館時間

【ところ】創作室
【対 象】どなたでも
※数に限りがあります。



さをり織りでマフラーを つくろう!

さをり織りの織機を使ってマフラーを織ります

【と き】12月16日(土)・17日(日)

①13:30～14:30

②15:00～16:00

【ところ】学習室2
【対 象】どなたでも※幼児は保護者同伴
(同伴者は1人まで)

Domenica98 「弦楽アンサンブル Dance with Music」

バイオリン・ビオラ・チェロによる
弦楽合奏演奏をお楽しみいただけます

【と き】11月18日(土)14:00～15:00

【ところ】エспホール

【対 象】どなたでも

【演 奏】String G-forest

【演奏曲】「アルルの女」より
ファラドール、
「春よ来い」など

おやこ de キッチン 「水揚げされた魚を おいしく食卓へ」

サバを使った料理を作る予定です

【と き】11月25日(土)

10:00～12:30

【ところ】塩竈市魚市場
【対 象】小学生と保護者
【定 員】12組
【参加費】1組1,200円



【定 員】各回3人まで

【参加費】500円

【講 師】大浪幸子さん

(さをりひろば「余暇よか」代表)

【申 込】21日(火)10:00 エсп事務室へ

アートギャラリー

M&H(旧キャトル写真展)

写真約30点を展示します

【と き】11月14日(火)～11月19日(日)

平日 10:00～18:00

土日 10:00～17:00

最終日は16:00まで



「織・時織」2022 NO.17

織物、タペストリー、マフラー他150点を展示します

【と き】11月21日(火)～11月26日(火)

平日 10:00～18:00

土日 10:00～17:00

最終日は16:00まで



レポート

本のリサイクル市

10月7日・8日ミーティングルームで「本のリサイクル市」を開催しました。

今回も開館前から並んで待っていた方がおり、多くの方にご参加いただきました。

会場に入ると、目当てのものだけでなく「こんな雑誌もあるのね」と今まで触れてこなかったジャンルにも手を伸ばしている方もいました。



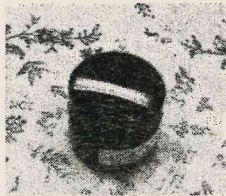
開館と同時に、お目当てのものに人だかり

大人のおそび時間「ハーブで作るお肌にやさしいスキンクリーム」

10月14日学習室1で、ワークショップ「大人の遊び時間」を開催しました。

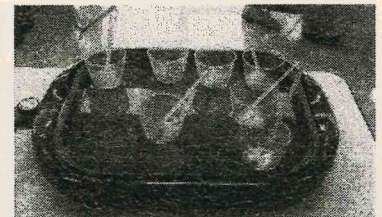
前回のハーブシロップに引き続いて講師の阿部薫先生をお迎えし、レッスン2として、乾燥や肌荒れに良い保湿効果の高いオイルにハーブの精油を加えたスキンクリームを作りました。

はじめに、ハーブやアロマの効能の説明をしていただきました。その後、ピーカーにオイル、シアバター、みつろうを入れ湯せんで溶かし、お好みの精油をたらし、容器に入れてクリームを完成させました。

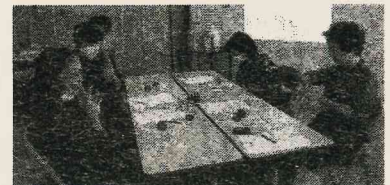


完成したクリーム

「今まで、香りを楽しむ程度だったので、これをきっかけに普段の暮らしに取り入れてみたいと思いました」「爪に(クリームを)塗ったら見違えるほどキレイになりました!」「この材料費で先生の楽しく、わかりやすい説明でスキンクリームが作れるなんて、大満足です」と、受講生は大満足の様子でした。



ホットプレートに水を張り、材料を湯せんで溶かしました



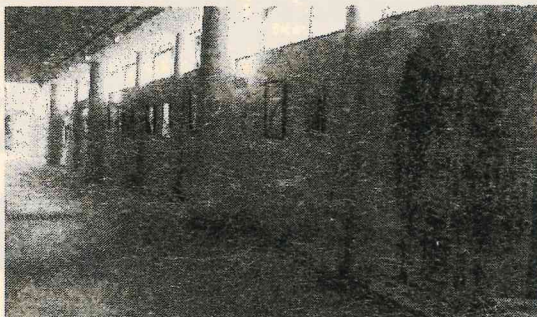
ピーカーに残ったクリームももったいないので手やひじ、首筋に塗りあげていました

アートギャラリーレポート

墨画サークル@杉村惇美術館

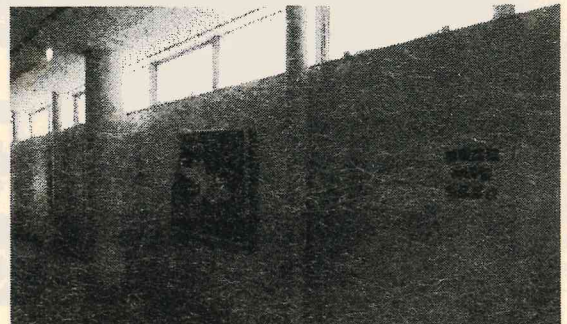
9月19日から29日まで墨画サークル@杉村惇美術館の展示が開催されました。花や風景、静物画など多様な作品が40点ほど並びました。

なにより目を引いたのは、合同で完成させた鹽竈神社の表参道を描いた作品でした。背丈以上の大きさの紙に描かれた大作に、来場した人々は歓声を上げていました。



塩釜高等学校美術部作品展

10月3日から15日まで塩釜高校美術部作品展が開催されました。16点の個性豊かな作品が並び、中には第五回宮城県高等学校東部地区美術展で賞を受賞した作品も展示されました。来場者は若き芸術家の作品を一つ一つ丁寧に楽しんでいました。





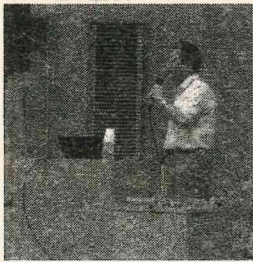
千賀の浦大学 9月学習会

「産業革命と機械工学の誕生

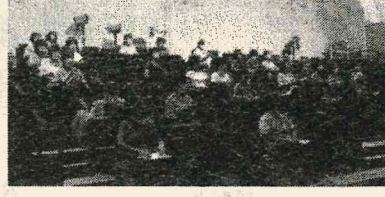
人間のモノづくり」

9月14日エスポホールで、千賀の浦大学9月学習会を開催しました。講師に石巻専修大学理工学部教授・亀谷裕敬さんをお迎えし、「産業革命と機械工学の誕生人間のモノづくり」と題し、2部構成で行われました。日本の鉄道のルーツや1847年イギリスのロバート・スチーブンソンが発明した「ロケット号」に使われた技術を分かり易く解説していただきました。

受講生からは「昔の仙石線のビデオはとても懐かしく本塩釜駅＝東塩釜駅の間に実家があり、ちらっと近所が見えて嬉しかったです」「機械工学ちょっと難しいのかな～と思っていましたら鉄道、機械力学と並行して聞け、わかりやすかったです」などの感想が寄せられました。



↑聞き入る受講生のみなさん
←講師の亀谷先生



↑地元の歩みを聞く受講生のみなさん
学芸員の関口さん→



女性セミナー

9月学習会

「塩竈市杉村惇美術館の歩み」

9月20日エスポホールで、女性セミナー9月学習会を開催しました。

杉村惇美術館の学芸員 関口麻穂さんを講師に迎え、「塩竈市杉村惇美術館の歩み」と題し、特色ある地元の美術館のこれまでの歩みを学びました。杉村惇美術館の建造物、杉村惇画伯の人物と作品描写、仙台から晩年のこと、美術館の楽しみ方などを学びました。

アンケートでは「美術館には何回訪れたことがありましたが今回の講座でどうということが催しされているかわかりました」と、感想をいただきました。

アンケートにご協力をお願いします

ふれあいエスポ塩竈ではより良い施設にするために、利用者の方や市民の皆様を対象としたアンケート調査を実施します。回答の期限は令和5年11月30日(水)までです。



※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です



けいじぼん

11月のエスポホールの使用について
エスポホールを開放している日は、2階本の森カウンターで申し込みをすると、卓球やバドミントンが30分ずつ楽しめます。利用日時は変更になる場合がありますので、ご了承ください。

【利用できない日】

2日(木)～12日(日)終日
15日(水)～16日(木)終日

※11月の使用可能な日については、エスポ事務室までお問い合わせください。

エスポ・公民館の貸館の申し込みについて
令和6年1月の貸館申し込みは、公民館・エスポともに11月1日(水)からになります。

*原則公民館への申し込み希望の団体は、毎月1日(1日が土日の場合は月初の平日)午前8時から午前8時30分までに公民館事務室前へお集まりください。電話でのお申し込みの場合は9時からお願いします。

エスポのSNSページがあります！

X(旧Twitter)・Facebookで「ふれあいエスポ塩竈」で検索していただくと、これからのイベントや報告、募集している講座、現在の開館状況などの情報が確認できます！ぜひご覧ください。



X(旧Twitter)
QRコード



Facebook
QRコード

*QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

11月のめにゆう



*状況により予定が変更になる場合があります

日付	曜	時間	内容	場所	対象	定員	材料費	持ち物 その他
1 ～ 29	金 ～ 金	開館 時間	かんたん工作おもしろ創! 「紙をまるめて秋の山ぶどう作り」	創作室	どなたでも	—	—	*材料がなくなり 次第終了
4	土	11:00 ～ 11:30	本のちよっと	本の森	どなたでも	—	—	お話とギターを楽しもう 出演:きつと・えす けっと
7 ～ 12	火 ～ 日	開館 時間	第76回塩竈市美術展	エスプ ホール	どなたでも	—	—	種目:洋画、日本画、 書道 最終日は15時まで
12	日	13:00 ～ 15:30	おもちゃ病院がやってくる!	学習室1	どなたでも	—	※	おもちゃドクター:おも ちゃ病院チャチャチ ャ※部品代がかかる場 合があります
15 ～ 19	火 ～ 日	開館 時間	M&H(旧キャトル写真展)	アート ギャラ リー	どなたでも	—	—	写真約30点を展示し ます
16 17	木 金	10:00 ～ 15:00	Salon de ESP 「～ヴァイオリンの 音色とともに～」	情報 広場	どなたでも	—	—	音楽CDとともに読書 を楽しみましょう
18	土	14:00 ～ 15:00	Domenica98 「弦楽アンサンブル Dance with Music」	エスプ ホール	どなたでも	—	—	出演:弦楽アンサンブ ル String G-Forest
18 19	土 日	開館 時間	エスプ25周年記念!特別工作 「ブラバンであそぼう」	創作室	どなたでも	—	—	*材料がなくなり 次第終了
21 ～ 26	火 ～ 金	開館 時間	「織・時織」2022 NO.17	アート ギャラ リー	どなたでも	—	—	絵画、織物、貼絵、紙 工作、木工作など約 200点の展示
22 ～ 12/ 20	水	13:30 ～ 15:00	短期講座 男性のための着物着付教室	公民館 和室 1・2	18歳以上 男性	10人	無料	8面に詳細あり
25	土	10:00 ～ 12:30	おやこdeキッチン 「水揚げされた魚を おいしく食卓へ」	塩竈市 魚市場	小学生と 保護者	12組	1組 1,200 円	
12/3	日	13:00 ～	エスプダンスシーズ2023	エスプ ホール	どなたでも	—	—	
12/ 16/ 17	土 日	*	さをり織りでマフラーを つくろう!	学習室2	*	各回 3人	500円	9面に詳細あり
毎週水・金		11:00 ～ 12:00	キッズボランティア おはなし会	キッズ スペー ス	0歳から どなたでも	—	無料	企画:子育て支援 ふおゆ
毎週土・日		10:00 ～ 15:00	創作室ボランティア いっしょに工作を 楽しみましょう!	創作室	どなたでも	—	無料	講師:千葉幸一さん (創作室ボランティア)

*申込みは、エスプは10時から、公民館は9時から電話または事務室で受付します。

◆11月のエスプ休館日 6、13、20、23、27、30です。

*今月号の「スーさんのひとりごと」はお休みします。

塩竈市生涯学習課 〒985-0036 宮城県塩竈市東玉川町9番1号

ふれあいエスプ館

TEL:022-367-2010 FAX:022-365-3741

E-mail:esp@city.shiogama.miyagi.jp

開館時間:午前10時～午後9時 ただし一般開放

(くつろぎコーナーを除く)は 平日:午後6時まで

土日:午後5時まで

休館日:月曜日、祝日、毎月末日、年末年始(保守点検日)

(子どもの日・文化の日は開館)

塩竈市公民館

TEL:022-365-3341 FAX:022-365-3342

E-mail:kouninkan@city.shiogama.miyagi.jp

開館時間:午前9時～午後9時

休館日:年末年始